



まちづくりの「歩は」から！

市民提案型協働のまちづくり支援事業
「Motto おび広がるプロジェクト」

この地域には、これまでに身に付けてきた知識や技術、築き上げてきた人とのつながりを活かし、市民活動に取り組んでいる人がたくさんいます。あなたも、プロジェクトへの参加を通して、より良いまちになるよう力を発揮してみませんか。

問い合わせ 市民活動課（市庁舎3階、☎65・4130）

まちづくり活動を応援
延べ150を超える事業に活用

誰もが安心して暮らせる住み良いまちづくりを実現するためには、NPO法人やボランティア団体、各種サークル、町内会などと行政が協力し、それぞれの強みや経験を生かした「市民協働のまちづくり」を進めることが重要です。

市では、市民によるまちづくりのアイデアを市民が審査し、事業に必要な経費を補助する「Motto おび広がるプロジェクト」（愛称）を実施しています。

補助の対象となる事業は？

市民と行政が地域の課題解決に向けて一緒に取り組み、補助終了後も市民や地域への広がりや定着が期待される事業です。
応募主体は、法人化された団体だけではなく、サークルや友人同士のグループなども対象です。
福祉、子育て、教育、環境、スポーツなど、あらゆる分野をテーマとして取り組むことができるので、市民の皆さんの好きなこと、得意なことを、まちづくりに活かすことができます。

令和3年度の事業実施団体を紹介しす

- * 帯広市中途難失聴者協会
スマートフォンなどを活用した聴覚障害者とのコミュニケーションの普及・啓発
- * あーとスペースぐるぐる
アールブリュット作品の展示会「LIFE展」の開催
- * とかちflow
道内有数のブラインドサッカーチームとしての活動と地域住民への普及
- * おかあさんのがっこう
対面式、オンライン形式などによる母親同士の学び合い・支え合いの場づくり
- * つなぐ・らぼ帯広
医療・福祉分野の市民活動団体などによる、「まちの保健室」活動の推進
- * 帯広カウンセリング・サポートチーム：Tele
有資格者による、こころの健康を保つためのワークショップなどの開催
- * とかち女性がん患者の集い プレシャス
女性がん患者や家族向けのイベントの開催、ケア帽子・入浴着の普及・啓発
- * 十勝あんこ協会
十勝産小豆を使ったあんこの魅力を域内外に発信するための各種取り組みの実施
- * とてっば機関車愛好会
帯広市指定文化財「十勝鉄道蒸気機関車4号」の保存活用、住民への理解促進

各団体の活動内容は、市民活動課のFacebookで随時発信中です。

帯広市 市民活動課 Facebook

検索

先輩の声～とかちflow～（令和2・3年度事業実施団体）

私たちは、十勝・帯広を拠点とするブラインドサッカーチームで、発足当初、活動費がなく困っていたときに、知人の紹介でこの事業の存在を知り、すぐに参加を決めました。市民活動団体が利用できる補助金・助成金はさまざまありますが、地元の帯広市の補助金という安心感や、行政と連携して事業に取り組めること、地元紙などで取り上げていただける機会が増えるといったメリットがありました。

令和2年度は日本ブラインドサッカー協会へのチーム登録、よつ葉アリーナ十勝での練習開始など、組織の基盤を整えることができ、その中で、管内町村や小学校からお声を掛けていただくこともできました。令和3年度は、試合の実施や若いロービジョンの人たちとつながるなど、もっとチームとして確立していきたいと考えています。

これから何かやってみたいと思っている人は、ぜひチャレンジしてみてください。行動した先には、きっと新たなつながり・広がりが生まれてくると思います。



小学校への出前授業も行っています

Motto おび広がる プロジェクト 1年間のおもなスケジュール

市ホームページID.1006186

応募受付期間

気軽に市民活動課までお越しください。ご相談・応募の際は、募集要項や市民ホールの展示なども参考にしてください。



事業採択・実施

採択決定後、事業の進め方に関する説明会と、市関係課との顔合わせを行い、協働で取り組みを進めます。



補助事業終了後もたくさんの団体が活躍中！市も、事業のPRに協力するなど各団体をサポートしています。

令和3年
8月16日（月）～10月15日（金）

11月

令和4年
4月～

令和5年
2月

補助事業
終了

公開プレゼンテーション

各団体が審査選考委員や来場者にまちづくりの取り組み案を発表します。



事業実施報告会・市民活動交流会

1年間の活動の振り返りを報告会形式で実施。終了後には団体間の交流を行います。



〈応募をお考えの人へ〉 参考資料として活用ください！

①協働・連携ハンドブック

市民協働のまちづくりを、もっと簡単に、分かりやすく伝えるため、平成30年3月に作成しました。市ホームページで公開していますので、ぜひご覧ください。
※紙媒体（冊子）での配布は行っていません。



市ホームページID.1003638

②市民協働の事例紹介

NPO法人、ボランティア団体などと行政が実際に連携・協働している事例について、市ホームページで公開していますので、ぜひご覧ください。

市ホームページID.1003639